

この時期の発振器故障はオーバーヒートが原因？！

9月後半あたりから肌寒い日が増えてきました。長く暑い夏がようやく終わりを迎えたようです。

毎年言っているような気もしますが、今年の暑さは特に体に堪えた方も多かったのではないのでしょうか？とは言うものの、レーザー機のキモである発振器の故障ピークは10月末頃まで続きます。夏を乗り切ったと油断すると、故障する可能性があるのもまだまだ注意が必要です。

2020年3月VOL.179のレーザー通信にも記載させていただきましたが、この時期の発振器故障はオーバーヒートが原因であることが多いです。

- 1) エアコンを使用して室温を一定に保つ。
(人が快適にいられる程度の温度が望ましい。)
- 2) 空冷ファンで熱交換を行っており、機種によっては基盤・モーター類付近にも冷却ファンが設置されている。ホコリが堆積していると吸い込んでしまう為、設置場所をクリーンに保つ。

が重要です。

また長時間使用後は、すぐにレーザー機の電源をOFFにしないで10分程度クールダウンさせてから終了させているユーザー様もいらっしゃいます。

※クールダウンは電源を入れっぱなしにしておくだけでOKです。

今年も気づけば既に残り3か月となりました。秋の日はつるべ落とし。急な寒暖差に体調を崩さないよう、レーザー機・ご自身の健康共にご自愛くださいますようお願い申し上げます。

**ユー・イー・エスの社員コラム 第66回 総務部・加山**

総務部の加山です。暑さも和らいで、過ごしやすくなってきましたね。

今年もあと3ヶ月、先日本屋さんへ行くと来年のカレンダーや手帳のコーナーができていました。

毎年「来年は日記もつけよう！」とはりきって記入できるページの多い手帳を購入するのですが、きちんと書くのは初めの1~2ヶ月、、、後半はほとんど白紙です。なので来年の手帳は最低限の予定が書きこめるシンプルなものにしようと思っています。



毎日書かなければ！と思うと疲れてしまい続かないので、書きとめておきたいことがあった時に1行でも書いていければいいかな~という気楽な気持ちでやればと思います。